

日本発ドイツ便り～電車は好きですか？

電車で風景を見ながらゆっくり旅行。なかなかいいものです。

さすがに日程に余裕がないときは難しいですが、時間に余裕があれば、「お！」と思ったところで降りてみたり、飛行機ではできない「途中下車の楽しみ」も電車の旅の魅力の一つかもしれません。ドイツの電車は比較的長時間通りで、車両もきれいなことが多いのですが、このたび、珍しいことに遭遇しました。ベルリンからドレスデン、この区間は飛行機の直行便がなく、電車でも2時間程度とのことなので、迷わず電車で移動に決めました。なんと、ドイツの鉄道(DB)は、2-3日前までくらは、インターネットで半額くらいのチケットを購入することができるのです！座席の予約には別にちょっとお金がかかるので、まあいいか。と、予約はしませんでした。



ベルリンに新しくできた「中央駅」地上地下あわせて5階建てくらいの巨大な駅です。お店もたくさんあって、ちょっとした観光名所になっています。



駅にしてみると、5分くらい遅れる・・・。と。なんとこの電車、ハンブルク発、ベルリン、ドレス

デン、プラハを經由して、最終ブダペストまで行く、という長距離国際特急なのでした。2時間に1本しかないので、わらわら人が集まってきます。この時点で座席予約しなかったことをちょっと後悔。時々「2-3分遅れています」という謎のアナウンスが入りつつ、結局電車が20分遅れで到着。なーんか、電車の見た目が「ボロい」んです。中に入って再度びっくり！！人が1人しか通れないような狭い通路に、変なコンパートメントみたいな座席が……。もちろんみんな前や後ろから適当に乗るので、自分の座席を探してただでさえ狭い通路を荷物満載の人が行きかかって大騒ぎ。(私は早々に補助席みたいな席を確保！)そのうちにえらく騒いでいると思ったら、同じ座席の予約を持った人が3組現れてこれまた大騒ぎ。大混乱の中、電車が動き始めました。発車後しばらくして「今日は予定していた車両が突然変わって、座席の予約がうまくいってないかも。ごめん」みたいなアナウンスが入りました。それでいいわけ?????と意外なドイツ人の一面を見てびっくりすると同時に、予約しなくて正解！とちょっと嬉しくなりました。☺あまりの混乱にこのときの電車の写真撮ってないのが残念です。でも大混乱のなか、通路まで溢れる人々をかき分けつつ、車掌さんはちゃんと全員分の検札をしたのでした。やっぱりドイツ人です。

まあ、これは多分珍しい出来事で、通常、ドイツの列車の旅は快適です。州によって違うのですが、たとえば、バイエルン州には、「Bayern Ticket」というチケットがあります。ICEやICといった特急には使えませんが、Bayern州内の電車・バスが一日乗り放題、というチケットです。(その他にも美術館や動物園などでも入場料が割引になります。)1名で利用の場合が20¹€で、これはまあお得というくらいの値段なのですが、5名までのグループになると、なんと28€(1人ではなくて5人まとめたの料金です)。グループの場合、いつも一緒に移動する必要があります。どのくらい得か、というと、例えば、ニュルンベルク→バンベルクの往復が20€くらい。これは1人の値段なので普通に払えば5人で100€。それがたったの28€です。劇的にお得ですので、個人でもグループでもBayernでは、Bayern-Ticketをお勧めしたいと思います。



ドイツのローカル線はこんな顔です。
バンベルク→ニュルンベルクへ。
2階建て列車も多いです。



これはドレスデンの駅から空港へ向かう列車です。これも2階建てでした。短距離はこういうデザインのものが多いです。

ところで急に話は変わりますが(というか本当はこれが言いたかった)ドレスデンでの大晦日の深夜、もっと珍しい鉄道を見るチャンスがありました。

¹ 2009年1月現在のチケットの価格です。実際にお出かけの際はかならず料金を確認してください。

きっかけは前日に駅で見つけた一枚の張り紙でした。(といっても A4 の紙が掲示板にさりげなく貼り付けてあったのですが・・・)

Für die Sächsisch-Oberlausitzer Eisenbahngesellschaft verkehren folgende
Dampf-Sonderzüge
 Mittwoch/Donnerstag, 31. Dez./1. Jan 08/09

Zug		DPE 92931	Gleis
Löbau(Sachs)	ab	17.47	3
Bautzen	ab	18.34	3
Bischofswerda	ab	18.57	1
Arnsdorf(Dresden)	ab	19.14	3
Radeberg	ab	19.22	1
Dresden-Neustadt	ab	19.52	5
Coswig(Dresden)	an	20.11	4

Zug		DPE 92932	
Coswig(Dresden)	ab	20.47	4
Bad Schandau	an	22.07	3

Zug		DPE 92933	Gleis
Bad Schandau	ab	22.30	3
Dresden Mitte	an/ab	23.43/0.30	Halt auf der Marienbrücke
Dresden-Neustadt	ab	0.37	1
Radeberg	ab	0.57	2
Arnsdorf(Dresden)	ab	1.19	2
Bischofswerda	ab	1.39	2
Bautzen	ab	2.03	2
Löbau(Sachs)	an	2.24	1

Achtung!
 Der Sonderzug darf nur mit besonderer Teilnehmerkarte des Veranstalters benutzt werden!

Dampf というのは蒸気のこと。Dampfzug＝蒸気機関車！ホテルから歩いて1分くらいのところのある駅に深夜 00:37 に到着！もうこれは見に行くしかないでしょう？！
 カウントダウンと花火が終わって駅に着いたのが 00:25 頃。駅に明かりはついていますが、人は少なく静まり返っています。外は相変わらず花火と爆竹の音。到着予定のホームに上がっても人は誰もおらず、35 分ごろには「本当に来るんやろか？」と心配になってきたところ・・・。



煙を上げながらやってきました！！すごい迫力です！
 一種のパーティー列車のようになっていて、中では三角帽とかかぶって、飲んでも盛りがあってる人々でいっぱいでした。☺このあと、温泉保養地までこの列車で行くそうです。

汽笛の音にびっくりしてひっくり返りそうになりました。またすごい煙に一瞬何も見えなくなって、全身煙の匂いになってしまいましたが、初めて見た、動いている蒸気機関車に大興奮！
明かりが足りないので、「お願い！ちゃんと写って！」と念じながら写真を撮りまくったのは言うまでもありません。☺



まさに「鉄」道。迫力ありますね～。



赤く燃える石炭。Deutsche Reichsbahn(ドイチェ・ライヒスバーン:ドイツ帝国鉄道)と書いてあります。この蒸気機関車、調べてみると、旧東ドイツで1944年に作られた列車とのこと。気がつくと見学者も10数名。出発のときはみんな手を振って見送りました。走り去った後にはまた爆竹の音が……。僅か5分足らずの停車でしたが、なんだかちょっと違う時間にいたような不思議な気分になりました。以上、今回遭遇した珍しい鉄道の話でした！